他燃料供給地点数	件数	給湯のみ		0.6	
		暖房のみ		0.2	
		消費機器調査済件数　計	(3)	—	(4)
	消費機器未調査件数(5)＝(2)－(3)			—	—
合計(6)＝(4)＋(5)			—	—	
空き地及び空き家の数(7)				—	—
報告すべき指定旧供給地点数（補正後総数）(8)＝(1)－(6)－(7)			—	—	

2．家庭用調定件数（　　年　　月時点）

		調定件数	係数	補正後調定件数
家庭用調定件数(9)			—	—
消費機器調査済件数	厨房＋給湯＋暖房		1.0	
	厨房＋給湯		0.8	
	厨房＋暖房		0.4	
	給湯＋暖房		0.8	
	厨房のみ		0.2	
	給湯のみ		0.6	
	暖房のみ		0.2	
	消費機器調査済件数　計	(10)	—	(11)
消費機器未調査件数(12)＝(9)－(10)			—	—
家庭用調定件数（補正後総数）(13)＝(11)＋(12)		—	—	

3．旧簡易ガスみなしガス小売事業者のシェア

(14)＝(13)／(8)	%	

備考　1　1及び2の時点は一致させること。
2　指定旧供給地点数(1)及び家庭用調定件数(9)の欄には、混合型の場合、集合住宅を除いた数を記入すること。
3　消費機器調査結果については、報告事項から48ヶ月以内のものを用いること。なお、消費機器調査の結果帳票については、必要に応じ、提出を求めることがある。
4　指定旧供給地点数又は家庭用調定件数を記入するに当たり、消費機器調査結果等を活用する場合には、当該調査結果の一覧を添付すること。
5　用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とすること。

第２表

指定旧供給地点における需要獲得・離脱等報告書

殿

みなしガス小売事業者名＿＿＿＿＿＿＿＿

（指定旧供給地点の名称＿＿＿＿＿＿＿＿）

1．(1)新築物件（獲得件数）　　年　月から　年　月まで（竣工分）

番号	所在地			用途	獲得戸数	係数	補正後獲得戸数	補正後獲得戸数から導き出される部分不獲得戸数	部分不獲得が自社又は関係会社が供給する他燃料に係るものか否か	補正後部分不獲得戸数	竣工年月	備考
	都道府県・市区町村	字町名	番地									